

IVUS の構造。

Artifact ; reverberation, shadowing, NURD, air bubbles など。

ランドマーク ;

LAD 末梢では心外膜が認識できる。外膜に並走し、プルバックでゆっくり LAD に近づくのが対角枝。直走し、早く LAD に近づくのが中隔枝。本数も多い。

不安定プラーク ; 血栓も含まれ、画像からの判定は難しい場合がある。生食や造影剤による negative contrast が有用。

血腫 ; 血流低下により高エコー。造影剤が貯留すれば低エコー (黒いスペースに見える)

MLA ; CAG の血管径からの MLA 推定

CAG(cm)	2.25	2.50	2.75	3.00	3.25	3.50
MLA(mm ²)	4	5	6	7.5	8.3	9.6